

【本日】

* 定例役員会を行います。役員の方々はよろしくお願いいたします。

【報告】

* 献金報告 月定献金（高橋姉）120 周年積立献金（高橋姉）
感謝献金（藤本光三・佳子ご夫妻、オンヌリ教会）

* 「地区の日（11 月 3 日）献金」にご協力ください。献金目標は地区全体で、15 万円です。10 月 25 日までです。献金封筒には、お名前と金額の記入をお願いします。

* 10 月 12 日（月）田名部教会にて、地区婦人会の集いを行います。そのことのために
お祈りください。

9 月 27 日の礼拝献金は、18,110 円でした。

【予告】

10 月 5 日（月）北東地区教師会 内田牧師出席 於：七戸教会 10～14 時

6 日（火）内田牧師代休

7 日（水）横浜磯子教会聖書研究祈禱会 19 時～ オンライン

8 日（木）聖書研究祈禱会 「新約聖書の教え」1 回目
「イエスの誕生と少年時代」

9 日（金）友の会 10～14 時

11 日（日）主日礼拝 会堂清掃

【先週の礼拝・祈禱会報告】

集 会 名	月 日	計
主日礼拝	9 月 27 日	18
教会学校	9 月 27 日	3
聖書研究祈禱会	10 月 1 日	6

礼拝出席者の内訳（信徒：7, 他教会：7, 求道者：1, 他：0, 子供：2, 牧師：1）

【次週の礼拝予告】

10 月 11 日（日）聖霊降臨節第 21 主日

〔司 式〕 笹森修一兄〔奏楽〕 中村箒子姉〔献金・受付〕 三上栄子姉

〔聖 書〕 マタイによる福音書 9 章 27～31 節 詩編 51 編 3 節

〔説 教〕 「信仰告白の意味」 内田光生牧師

〔詩 編〕 詩編 116 編 1～18 節

〔讃美歌〕 18、69 「神はそのひとり子を」、354 「天の神、祈ります」、88

2026 年 10 月 4 日（日）聖霊降臨節第 20 主日（典礼色：緑）

週 報

第 27 号



2026 年度年間主題聖句

「私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。」（コリントの信徒への手紙二 4 章 18 節）

10 月 祈りと奉仕の課題

* 信仰を言葉と行いで告白する
* 一人暮らしの方、求道者、教会と関係のある方を覚えて
* 平和の実現
* 信徒のご家族が礼拝に招かれますように
* 新来者が与えられますように
* 地区・教区・全国の教会のために
* 東日本大震災・福島原発事故被災者と被災教会のために
* 教会員の健康が守られますように

第 7 期奥羽教区長期宣教基本方針（2024～2033 年）

主題「主と共に沖へ漕ぎ出そう」

聖句「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」（ルカ 5：4）

創立 1912 年 4 月 1 日（115 年目）

た な ぶ
日本基督教団 **田名部教会**

【礼拝・集会】

礼 拝 毎週日曜日午前 10 時 30 分
祈 禱 会 毎週木曜日午前 10 時 30 分
教会学校 毎週日曜日午前 9 時
連絡先

〒035-0072 青森県むつ市金谷 1 丁目 17-24

電 話：0175-22-2903 FAX:0175-22-2947

牧 師 内田 光生

携帯 090-2568-8577 メール:umitsu@gmail.com

礼 拝 順 序

司式：高橋みち子姉

奏楽：中村 筈子姉

前 奏	(黙 祷)
招きの詞	詩編 100 編 (このページの下に掲載されています)
※讃 美 歌	18 番「心を高くあげよ」
※交読詩編	詩編 115 編 1～8 節
※主の祈り	(右のページに掲載されています)
祈 祷	司式者
※讃 美 歌	68 番「愛するイエスよ」
聖 書	マタイによる福音書 9 章 18～26 節 聖書協会共同訳新約聖書 P. 15
説 教	「絶望から希望へ」 内田光生牧師
祈 祷	
※讃 美 歌	67 番「貴きイエスよ」
信仰告白	日本基督教団信仰告白
※讃 美 歌	78 番「わが主よ、ここに集い」 1 節
聖 餐 式	内田光生牧師
※讃 美 歌	78 番「わが主よ、ここに集い」 2 節
献 金	感謝と献身のしるし 藤田律姉
※讃 美 歌	88 番「心に愛を」
※祝福・派遣	(黙 祷)
後 奏	
報 告	

①年間主題聖句暗唱

②讃美歌練習 69「神はそのひとり子を」

③10 月の召天者 山本たけ(1 日)千葉イワノ(1 日)川崎徹郎(14 日)中根よしゑ(29 日)

④10 月の誕生者 竹内照子姉(2 日)武市真実(15 日)大室悦郎さん(28 日)讃美歌 547

⑤礼拝に来られない方を覚えての祈り

⑥週報にそって

み言葉を聴く (ヨハネによる福音書 1 章 35 節～)

※ご起立下さい。ご起立に差しさわりのある方は着席のままで構いません。

※献金は、神様から与えられた恵みに感謝し、自分の一部をささげる信仰と献身のしるしです。心を込めてささげましょう。ご用意のない方は結構です。

招きの詞 全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。喜びながら主に仕えよ。／喜び歌いつつその前に進み出よ。主こそ神と知れ。／主が私たちを造られた。私たちは主のもの。／主の民、その牧場の羊。感謝して主の門に進み／賛美しつつ主の庭に入れ。／主に感謝し、その名をほめたたえよ。主は恵み深く、主の慈しみはとこしえに。／そのまことは代々に及ぶ。

主の祈り 天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

使徒信条 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン。

今月の祈り

次の方々と教会・伝道所・団体を覚えて、祈りましょう。

ジョシュア兄・ラヘル姉・野口ケルソン兄

野辺地教会・輪島教会・横浜磯子教会

祈り続ける課題

＊高橋マヨさん、内田加代子さん、品田均さん、大室悦郎さん、地花明莉ちゃん。

＊自然災害で被災された方と被災教会のために

＊教会学校に子どもたちが集まりますように

＊難民となり、苦しい生活をしている人たちのために

＊平和な世界が訪れますように

尊厳を侵害する 10 の誘惑 ⑦自分が罪のない被害者だと思い込む

「自分が罪のない被害者だと思い込む」とは、人間関係で問題が起きたときに、「私は何も悪くない。全部あの人が悪い」と考えてしまうことです。しかし、問題の原因は一方だけにあるとは限りません。自分の言葉や態度が、知らないうちに相手を傷つけていることもあります。例えば、家族の誰かとけんかをしたとき、「相手が怒ったのが悪い」と考えるだけでなく、「自分の言い方にも問題はなかったかな」と振り返ることが大切です。これは、自分が悪いと決めつけることではありません。相手の立場からも自分を見て、自分にも直すべきところがないか考えることです。そうすることで、お互いの尊厳を大切にし、壊れた関係を良くしていく道が開かれます。

(文責：内田光生)